

## CMM[R] v1.1 TR-25 公式日本語版のあとがき

本技術報告書「能力成熟度モデルのキープラクティス」1.1 版は、"Key Practices of the Capability Maturity Model[R]" Version 1.1 (CMU/SEI-93-TR-25) の CMU 公認公式日本語版である。本公式翻訳は、CMU との契約の下に SEA-CMM 研究会が作成した。

この翻訳の発端は、1996 年 9 月に SEA 有志が SEI を訪問した際、公式フランス語版の存在を知った時に始まる。これに刺激を受け、公式日本語版を作成公開し、日本における CMM[R] の正しい理解と普及に役立てようとの意図の下に、プロセス改善に興味を持つ SEA 会員有志による CMM 研究会が設立された。

その後、CMU/SEI により開発された技術や手法の普及を図る組織として CISE (the Center for Information Systems Engineering) が設立され、CMM 研究会は、CISE を通じて翻訳出版権を取得し翻訳作業に着手した。翻訳作業は、CMU 指定の翻訳プロセスに則り、約 2 年半をかけて綿密な検討と翻訳検証作業を繰り返した後、1999 年 4 月に CISE の最終承認を得て、同年 5 月に公開することになった。

公式翻訳版の PDF ファイルは、SEA プロセス改善分科会 (SPIN) のホームページから無料で入手できる。また、本公式翻訳の変更改訂要求は、下記 Web ページを通じて CMM 研究会が受け付け、CISE との密接な連携の下に逐次改訂していく。

SEA-SPIN ページ: <http://www.ijjnet.or.jp/sea/SPIN/index-j.html>

変更要求受け付け: <http://www.ijjnet.or.jp/sea/SPIN/CMMCCB/chng-req.html>

最後に、この公式翻訳がソフトウェア開発プロセスの改善に役立てば幸いである。

[R] Capability Maturity Model and CMM are registered in the U. S. Patent and Trademark Office.

---

能力成熟度モデルのキープラクティス 1.1 版  
SEA CMM 研究会 公式日本語版

ISBN 4-916227-05-0

表紙デザイン: 岸田 孝一



ソフトウェア技術者協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-12 丸正ビル5F

Tel: 03 - 3356 - 1077 Fax: 03 - 3356 - 1072

E-mail: [sea@sea.or.jp](mailto:sea@sea.or.jp)

URL: <http://www.ijjnet.or.jp/sea>